

笑顔と夢を未来につなぐまち

広報おげと

2025
8
no.915



置戸の情報は
こちらから
チェック！



LINE



ホームページ



YouTube

第 48 回人間ばん馬大会

7/6 ファミリーハイキング 2025



阿寒町白湯山の展望台で記念撮影

7/3

こどもセンターどんぐり



中学3年生が準備したゲームで交流会

7/12

赤十字フェスティバル2025in置戸



多くの来場者が訪れた健康チェックコーナー

7/13

置戸消防団消防演習



各分団から71人の消防団員が参加



消防操法訓練



6月27日(金)

交通事故死ゼロ3,000日達成

令和7年6月2日に交通事故死ゼロ3,000日を達成した本町の交通安全への取り組みに対し、北海道知事から町へ、北海道警察北見方面本部長から置戸町交通安全推進委員会と置戸町交通安全協会、置戸町交通安全指導員会へそれぞれ感謝状が贈られました。次なる目標として交通事故死ゼロ4,000日を目指し、今後も町民一丸となって交通事故防止に取り組みましょう。



6月27日(金)

佐藤勇治氏、防犯功労者表彰を受賞

置戸町防犯協会前会長の佐藤勇治氏が、多年にわたり地域防犯活動に貢献されたとして、北海道警察北見方面本部長及び北見方面防犯協会連合会長の連名による防犯功労者表彰を受賞しました。佐藤氏は、平成25年から令和6年までの12年間、置戸町防犯協会長として地域安全活動を積極的に推進し、防犯意識の普及や地域住民の安全確保に努められました。



7月2日(水)

N響が置戸町にやってきた♪

NHK交響楽団のメンバー4名によるNHKこども音楽クラブが置戸小学校体育館で開催され、町内の小中高生などが参加しました。モーツァルトなどのクラシックの名曲に加え、ジブリ映画の楽曲など聞き慣れた曲も演奏され、大きな拍手が送られました。演奏の合間にはそれぞれの楽器の仕組みや音楽の魅力などの説明もあり、本物の音楽を身近に感じることができました。



7月16日(水)

ふるさとの川を学ぶ

置戸中学校1年生が、ふるさと教育の一環として「常呂川環境学習」を行いました。生徒たちは種川樋門付近でタモ網を使い、ヤマメの稚魚やアメマスなどを捕まえ、魚の種類や特徴を観察しながら地元の川に生息する魚類について理解を深めました。中学校に戻ってからは、採取した土壌を使った実験などを通じて、地域の森林が川や海的环境を支えていることを学びました。



8回おけと夏まつり

うな太陽が照り付いた6月
6000人の観客が訪れる中、
と夏まつりが開催されま

センター横特設会場で開か
最大のイベント人間ばん馬
地元をはじめ北見市や網走
などから総勢45チームが
2つの障害が設けられた全
コースで熱い戦いが繰り広
230人を超えるスタッフが
て支えました。

名誉を懸けた熱戦に歓喜の声やまず

人間ばん馬



キタホマレ



顔をゆがめながら全力を振り絞る選手



出場する喜びを言葉に好評を呼んだ選手宣誓



パドックで手を振って観客に応える選手たち



全力を出しゴール直後に倒れ込む選手



5人曳き予選第2レース、砂煙を上げながらスタート直後の第1障害を勢いよく疾走する各チーム



父母の声援に応じて一步一步進む小学生チーム



若いパワーで懸命にゴールを目指す中学生チーム



学校祭に合わせて伝統行事を体感する高校生チーム



3連覇したレイワホースワン（手前）の5人曳き決勝



7人曳きで悲願の初優勝を果たしたチームトモダチ



息の合ったレースを見せたものの惜しくも5人曳き準優勝となったア

第5

真夏のよ
29日。約
第58回おけ
した。

スポーツ
れた置戸町
大会には、
市、札幌市
出場。途中
長80mの
げられ、
一丸となっ



ダンスチームクラッピーの子どもたち



夜空に鮮やかな光のページェントが繰り広げられた花火



七色の声で観客を魅了したボイスアーティスト青木隆治

青木隆治 圧巻の歌唱力

人間ばん馬大会の興奮が冷めやらぬ中、中央公民館周辺を会場に午後4時からおけと小唄踊りパレードがスタートし、その後ステージショーが続きました。

夏の日差しで乾いた喉を潤す飲み物や飲食ブースのグルメなどを手に、青木隆治ゲストステージ、地元出演者9組の舞台へ拍手と声援を送り、大型テレビやお米などの豪華景品が用意された大抽選会、夜空を彩る大輪の打ち上げ花火で夏の日を満喫しました。



浴衣や法被をまとった老若男女が艶やかに祭りを彩ったおけと小唄踊りの輪



優勝したレイワホースワン(左)とチームトモダチ

ドキュメントー500kgの挑戦

偉業！レイワホースワン 5人曳き3連覇

午前10時30分、人間ばん馬会場にこだます花火の合図に合わせ、置戸小中学生と置戸高校生が出場する特別レースがスタート。木で栄えた町の歴史を今に伝える、熱戦の火ぶたが切って落とされました。第2レースからは、300kgの丸太が積まれた鉄製バチそりを80m引く7人曳き予選3レース、5人曳き予選2レースが30分おきにスタート。選手の雄叫びと観客の熱い声援が地響きのように会場を包み込みました。

予選を勝ち抜いた各8チームが、力自慢という名誉とともに7人曳き30万円、5人曳き50万円の賞金を懸けて重量500kgの限界を超える決勝レースに挑むと、会場のボルテージは一気に頂点へ。7人曳きはチームトモダチ(北見市)、5人曳きはレイワホースワン(北見市)がそれぞれ1着でゴール。レイワホースワンは、コロナ禍以降に復活したオフィシャルレースで5人曳き3連覇を達成し、チームトモダチは、昨年のリベンジを果たして悲願の初優勝を飾りました。

■決勝レース結果

【7人曳き】

優勝＝チームトモダチ 準優勝＝レイワホースワン③アンリーアンリー④オカベジユク⑤アンリーニセイ⑥ワガママボーイズ⑦アキタホマレ⑧ジョウネツチキン

【5人曳き】

優勝＝レイワホースワン 準優勝＝アキタホマレ③アンリーアンリー④アンリーニセイ⑤チームガンガラ⑥ワガママボーイズ⑦ジョウネツチキン⑧ペロンチョ



父母などを前に大勢の可愛いパフォーマンスを演じたキッズ



キュートでポップなダンスを見せた OKETOROOKIES チーム



ハンドモーションで癒やしの時を届けたフラサークルおけと



仲間たちの応援を受けながら歌声を響かせた置戸高校生チーム

【略称説明】

福セン＝地域福祉センター
 スポセン＝スポーツセンター
 秋セン＝秋田地区住民センター
 工芸館＝オケクラフトセンター 森林工芸館
 中公＝中央公民館
 図書館＝置戸町立図書館
 日赤＝置戸赤十字病院
 どんぐり＝こどもセンター
 らっこ＝子育て支援室「らっこルーム」

ごみは朝8時までにお出しください

市＝市街地区
 農＝農家地区

8月カレンダー

8月の日曜日・祝日等診療当番医

【内科・外科・小児科】（9時～17時）

北見市休日夜間急病センター 0157-25-0099

【歯科】（祝日9時～12時、日曜日9時～13時）

祝日 11日 いのこ歯科医院 0157-24-1134

各日曜日 麻生北見病院 0157-23-4133

健康体操（毎週）

会 場	曜 日	時 間
中央公民館	火	14:00～
スポセン	木	19:00～
川向センター	月	14:00～
	木	14:00～
拓殖センター	月	14:00～

スポセンスポーツトレーナー指導日（毎週）

曜 日	曜 日	時 間	会 場
火	由利先生	10:00～	トレーニング室
		14:00～	
	有馬先生	19:15～	健康体操室
水	田邊先生	18:30～	トレーニング室
金	由利先生	10:00～	トレーニング室

※有馬先生は5日(火)お休みとなります

郷土資料館開館日

毎週火曜日、第1・3土曜日（2、16日）13:00～16:00

1日(金)	置戸水泳プール開館（～8/31） 日中10:00～12:00、13:00～17:00 夏休み（～8/17）以外の月曜日休館 夜間18:00～21:00（～8/15 火～金曜日） 置戸町立図書館フォトコンテスト作品募集（令和8年1月18日まで募集） どんぐり教育標準型夏休み、保育標準型・保育短時間型希望保育期間（～16日） 置戸小夏休業（～18日）、置戸中夏休業（～18日）、置戸高夏休業（～19日） 置戸高3年介護実習Ⅱ期（～8日）	市 燃やすごみ
2日(土)	おけと子ども七夕まつり16:00～中公前庭 パークゴルフ楽しもう会	
3日(日)		
4日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン 献血車来町9:30～16:30役場ほか マタニティスクール（保健師・栄養士）13:30～福セン らっこ戸外遊びweek（～8日）	市 燃やすごみ
5日(火)	歯科経過観察9:30～福セン 展示「図書館資料で振り返る戦争と置戸町」～図書館（～31日） 「夏休みは図書館へGO!」 ①図書館のおしごと体験～やまびこ号に乗ってみよう～9:30～12:00 ②好きな歌の歌詞で絵を描こう10:30～12:00	農 資源ごみ
6日(水)	乳幼児等予防接種（全ての予防接種）13:30～日赤 「夏休みは図書館へGO!」 ③図書館のおしごと体験～やまびこ号に乗ってみよう～9:30～12:00 ④声ってどんなカタチ？簡単に体験できる科学のフシギ13:30～15:00	農 燃やすごみ
7日(木)	「夏休みは図書館へGO!」⑤身近なものを使って染め物をしよう13:30～15:30	市 資源ごみ
8日(金)	図書館託児サービス10:00～12:00（～9日）	市 燃やすごみ

9 日(土)	「長崎・原爆の日に考える戦争と平和」 11:00～(子ども向け)、14:00～(大人向け) 図書館	
10 日(日)		
11 日(月)	山の日 るんるん市・木あそび展10:00～15:00工芸館駐車場	市 燃やすごみ
12 日(火)	図書館振替休館日 置戸小学校閉庁日(～15日) 置戸中学校閉庁日(～15日)	市 農 粗大、有害 埋めるごみ
13 日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種) 13:30～日赤 置戸高等学校閉庁日(～15日)	農 燃やすごみ
14 日(木)		市 資源ごみ
15 日(金)		市 燃やすごみ
16 日(土)		
17 日(日)		
18 日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン どんぐり保育開始日	市 燃やすごみ
19 日(火)	ひよこクラブ(離乳食) 10:00～福セン らっこ作って遊ぼう(～22日)	農 資源ごみ
20 日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種) 13:30～日赤 どんぐりお誕生会 置戸小二計測、夏休み作品展(～29日)、水泳(1年、3・4年)	農 燃やすごみ
21 日(木)	どんぐり体操教室(3歳以上児) 置戸小校外子ども会	市 資源ごみ
22 日(金)	図書館託児サービス10:00～12:00(～23日) どんぐり避難訓練	市 燃やすごみ
23 日(土)	置戸高オープンスクール	
24 日(日)		
25 日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン どんぐりとうきび収穫(3歳以上児) らっこ戸外遊びweek(～29日)	市 燃やすごみ
26 日(火)	おけと大学との共催事業 入船亭扇治師匠の落語高座10:00～11:40図書館	市 農 埋めるごみ 有害ごみ
27 日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種) 13:30～日赤	農 燃やすごみ
28 日(木)	マタニティスクール(歯科) 10:00～福セン 図書館休館日(図書整理日) どんぐり体操教室(3歳以上児) 置戸高北海道地区高校生介護技術コンテスト(当別町:北海道医療大学～29日)	市 資源ごみ
29 日(金)	男性のかたん料理教室10:00～福セン 図書館夜間開館18:00～20:00 「学徒兵許されざる帰還～陸軍特攻隊の悲劇～」上映会18:15～図書館 置戸小劇団四季鑑賞(6年)	市 燃やすごみ
30 日(土)		
31 日(日)	置戸町総合防災フェスティバル10:30～13:30中公ほか	

献血車が来町します～献血にご協力を～

実施日 8月4日(月)

場所・時間

■置戸町役場前

午前9時30分から10時30分

■きたみらい農協置戸地区事務所前

午前11時から11時40分

■地域福祉センターほのか前

午後1時10分から1時50分

■森林管理署前

午後2時20分から2時50分

■置戸赤十字病院前

午後3時20分から4時30分

「おけとのつながり倍増計画」座談会 ～タテにもヨコにもナナメにも～其の2～ を開催します

7月に続く第2弾！第1弾では、人とのつながりの中で感じたこと、経験してきたことなどを共有する良い機会となりました。今回は場所を変えてエンゼルでの開催です。人とのつながりについてゆるっとおしゃべりしませんか？前回参加できなかった方も気軽にご参加ください。

日 時 8月25日(月) 午前10時から11時30分

場 所 スナックエンゼル

参 加 費 飲み物代程度

申込締切 8月21日(木)まで

申し込み・問い合わせ

地域福祉センター健康推進係 (☎52-3333)

第21回キッチンファクトリー 出店者を募集します

11月23日(日)に開催を予定している、置戸ものづくりグループによる手作りマーケット「キッチンファクトリー」雑貨部門での出店者(個人・サークル)を募集します。

置戸在住の方で、手作り雑貨などを出店希望の方は公民館にある応募用紙に必要事項を記入のうえ、提出してください。

申し込み 中央公民館 (☎52-3075)

締 切 日 9月2日(火) 午後5時まで

応 募 枠 1店舗

※応募多数の場合は、選考により決定させていただきます。

大切な暮らしの情報をお伝えする

まちの おしらせ

町民税・道民税2期分 国民健康保険税2期分

納期限 9月1日(月)

期日までに忘れず納めてください

人の動き 6月30日現在()内は前月比

●人 口	2,496人(－2人)
●男	1,153人(－2人)
●女	1,343人(±0人)
●世帯数	1,339世帯(+1世帯)

喜びと悲しみ(敬称略)

【お悔やみ申し上げます】

●早坂 重夫	94歳	常楽園	6/1
●戸田 昭生	91歳	栄第一	6/4

慶弔欄につきまして、町外で届け出をされた方で掲載をご希望の方は、企画財政課地域情報係までご連絡ください。

奨学金返還支援事業受付中です

奨学金の貸与を受けて就学した方が卒業後置戸町に居住をして就労した場合に、その奨学金の年間償還額の全部または一部を助成します。満35歳以下の方が対象です。詳しくは、企画財政課企画係までお問い合わせください。

(☎52-3312)

北海道シェイクアウト訓練を実施します

シェイクアウトとは、2008年に米国カリフォルニア州で始まった、地震を想定して参加者が一斉に行動するという新しい形の訓練です。

地震発生時に自分の命を守るための「安全確保行動」を身につけて、「まさか」の災害時に備えませんか。

実施日 9月1日(月) 午前10時から

場 所 ご自宅、勤務先など

訓練内容 実施時間となりましたら、次の3つの動作を行ってください。

1. まず低く！(DROP)
2. 頭を守り！(COVER)
3. 動かない！(HOLD ON)

机の下に入る、頭をクッションで守るなど、実際に体を動かしてみましよう。

町では訓練の開始時間に合わせて、防災行政無線で合図をお送りします。放送を合図にぜひご参加ください。

問い合わせ 総務課防災係 (☎52-3311)

令和7年度国民年金保険料免除等申請の受付が始まりました

国民年金保険料を納め忘れの状態では障がいや死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。経済的な理由等で保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度」があります。

令和7年度の受付は7月から開始され、令和8年6月分までの期間を対象として審査を行います。また、申請ができる過去期間については、申請書を提出した日から2年1か月前までになります。失業等により保険料を納付することが経済的に困難になり、未納期間のある方はご相談ください。

問い合わせ 北見年金事務所 (☎25-8703)

町民生活課住民年金係 (☎52-3315)

置戸町情報公開条例の運用状況

令和6年度における「情報公開条例」については、4件の開示請求がありました。

置戸町総合防災フェスティバルに参加しませんか

町では、子どもから大人まで幅広く町民の皆さんが防災に親しんでいただけるよう、防災イベント「置戸町総合防災フェスティバル」を開催します。

いざというとき、家族と地域を守るのは、日頃の備えと知識であることから、災害対策などについて親しみや興味を持ってもらえるよう、防災関係機関からの協力を得て、体験型のイベントや展示、被災当事者による講演などを屋内外の会場においてブース形式で出展します。

ぜひ、この機会に、ご家族、お友だち、ご近所の方などお誘いあわせのうえ、防災に親しんでみてはいかがでしょうか。

開催日 8月31日(日)

場 所 中央公民館 ほか

日 程 10:30～開会式

10:45～防災講話、

展示・体験ブース開放

11:45～自衛隊カレー配食

12:00～防災ミニ講話

13:00～消防車による放水実演

13:30～閉会

※詳細は、折込チラシをご覧ください

問い合わせ 総務課防災係 (☎52-3311)

シニア男性が主役！ 「かんたん料理教室」のご案内

料理初心者の方中心の料理教室です。今年度も昨年度に引き続き2回の開催です。2回目は「ちびっこクッキング」のみなさんとの交流会があります。どちらか1日でもかまいません。ぜひご参加ください。

日 時 8月29日(金)、11月22日(土)

午前10時から午後1時30分まで

(受付 午前9時50分から)

場 所 地域福祉センター調理室、作業室等

内 容 調理実習(旬の食材で簡単調理)

ミニ講話「バランスのよい食事とは…」

持 ち 物 エプロン、三角巾(手ぬぐいや大きめのハンカチでも可)

申し込み・問い合わせ 8月15日(金)までに地域福祉センター健康推進係へお申し込みください。(☎52-3333)

75歳以上の方は高齢者通院交通費 助成事業をご利用ください

75歳以上の方を対象に訓子府町及び北見市への通院に係るバス運賃を助成します。

対象者 置戸町に在住し、北見バスを利用して訓子府町及び北見市に所在する保険診療対象医療機関に通院している75歳以上の方
※町税等の未納者は除きます。

助成額 バス運賃の2分の1

※他の法令により助成された額を控除します
※フリーパスチケット利用も対象になります

対象期間 令和7年4月1日から令和7年7月31日までの間に通院したもの

受付期間 8月4日(月)から8月18日(月)

申請 受診した医療機関の領収書、振込先口座番号、印鑑、身体障害者手帳をお持ちの方は持参のうえ、地域福祉センター高齢者福祉係に申請してください。

※申請書は同係にあります。

問い合わせ 地域福祉センター高齢者福祉係
(☎52-3333)

エキノコックス症検診のお知らせ

町は、毎年地区ごとにエキノコックス症検診を行っています。対象の方はぜひお受けください。

検診期間 8月1日(金)～8月29日(金)

検診場所 置戸赤十字病院

受付 期間中の火・水・金曜日の午後1時30分から4時

※置戸赤十字病院に定期通院している方は、上記以外の日時でも8月の定期通院と合わせて受診することができます。

検査方法 血液検査

検査料金 無料

結果通知 後日郵送します

対象者 拓殖、拓実、中里、林友地区にお住まいの平成29年4月1日以前に生まれた方(小学校3年生以上)

※対象者には検診案内をお送りしています。

その他 対象者以外の方で検査を希望される方は、地域福祉センター健康推進係にお申し込みください。(☎52-3333)

乳がん・子宮頸がん検診の受付中です

地域福祉センターで実施される「集団検診」、医療機関で受診できる「個別検診」、どちらも受付中です。

申込期間は、集団検診【8月22日(金)まで】、個別検診【8月29日(金)まで】です。

乳がん・子宮頸がん検診は、2年に一度の検診ですので、昨年度受けた方は受けられません。

対象・料金(年齢は令和8年3月31日時点)

【乳がん検診】

対象 40歳以上の女性

料金 41～49歳 国保200円／その他1,200円

50～69歳 国保 0円／その他1,000円

40歳(無料クーポン券対象者) 0円

70歳以上・生活保護 0円

【子宮頸がん検診】

対象 20歳以上の女性

料金 国保400円／その他1,400円

20・25歳(無料クーポン券対象者) 0円

70歳以上・生活保護 0円

【集団検診】

日程 9月6日(土)

会場 地域福祉センター

受付時間

①午前9時②午前10時30分③午後12時30分

※乳がん検診の追加項目としてエコー検査を実施します。希望される方はお申し込みください。

対象 40～59歳(午前10名、午後8名限定)

追加料金 665円

【個別検診】

受診期間 令和8年2月28日まで

■乳がん検診

・北見赤十字病院健康管理センター

・小林病院

■子宮頸がん検診

・北見赤十字病院

・中村記念愛成病院

・北見レディースクリニック

・やまかわウィメンズクリニック

※申し込み後、ご案内の書類・問診票等をお送りします。

申し込み・問い合わせ

地域福祉センター健康推進係(☎52-3333)

戦没者等のご遺族の皆さまへ 第12回特別弔慰金の請求受付が 開始されます

特別弔慰金の趣旨

特別弔慰金は、今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金（記名国債）を支給するものです。

支給対象者 戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和7年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給。

- 1 令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 2 戦没者の子
- 3 戦没者等の①父母、②孫、③祖父母、④兄弟姉妹
※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
- 4 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）
※戦没者等の死亡時まで引き続き、1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

支給内容 額面27万5千円、5年償還の記名国債
請求期間 令和7年4月1日から令和10年3月31日

※請求期間を過ぎると第12回特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。

請求窓口・問い合わせ

地域福祉センター社会福祉係（☎52-3333）

とりもどそう！私たちの北方領土

北方領土（択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島）は、1945年にソ連に不法占拠され、ソ連が崩壊してロシアとなった現在もその状態が続いています。

北海道では、8月を「北方領土返還要求運動強調月間」として、重点的な返還要求運動を実施していきます。

町営・単身者住宅の入居者募集

【町営住宅】

募集团地（随時）

○林友団地	（1LDK 46.89㎡）	1戸
○新光団地	（1LDK 46.89㎡）	1戸
○川向団地	（2LDK 61.38㎡）	4戸
○公進団地	（2LDK 61.47㎡）	2戸
○林友団地	（2LDK 61.47㎡）	2戸
○大美团地	（2LDK 61.47㎡）	3戸
○勝山新生団地	（2LDK 61.40㎡）	1戸
○まちなか団地	（2LDK 66.34㎡）	1戸
○境野団地	（3LDK 74.92㎡）	1戸

※町営住宅には原則ストーブやボイラー、灯油タンク等は付属していません。

【単身者住宅】

募集团地（新規）

○若松団地（1LDK 41.22㎡） 1戸
1601棟502号

月額家賃 27,000円

募集团地（随時）

○川向団地（1LDK 41.22㎡） 2戸
1312棟504号、1313棟508号

月額家賃 26,000円

募集期間 新規募集は、8月1日（金）から15日（金）まで
※期間内に応募がなければ随時募集となります。

申込方法 役場総務課にある「申込書」に必要な事項を記入のうえ、関係書類を添付して提出してください。

その他 申込資格については、総務課管財係にお問い合わせください。希望により住宅内部の見学も可能です。申込者多数の場合は、町営は住宅選考委員会、単身者は抽選で決定。

問い合わせ 総務課管財係（☎52-3311）

危険物取扱者準備講習会

講習日 9月18日（木）、19日（金）

講習会場 サンライフ北見
（北見市東三輪5丁目1-16）

講習内容 乙種第4類と丙種の試験科目

申込受付期間 講習日の10日前まで（必着）

※詳細、願書請求は消防署置戸支署までお問い合わせください。（☎52-3103）



第3期 置戸町健康増進計画

置戸町げんきアップ21を策定します

(令和8年度～令和17年度)

平成28年度に策定された第2期置戸町健康増進計画は、町民の健康づくり計画として、様々な取り組みを関係機関と連携し、推進してきました。策定から10年目の今年は、これまでの取り組みを評価して第3期計画を策定します。

第2期置戸町健康増進計画とは？

この計画では、5分野について健康増進のための目標を立てています。

1 「生活習慣病の発症予防と重症化予防」

- ☐ 自分の健康状態を知り、生活習慣病を防ぐ
- ☐ 早期発見・早期治療し、重症化を予防できる

2 「こころの健康と休養」

- ☐ 悩みごとを誰かに相談できる
- ☐ お酒の適量がわかり、休肝日をつくる人が増える
- ☐ 質の良い睡眠がとれる

3 「次世代の健康」

- ☐ 適正な生活習慣を身につける
- ☐ 子育てに必要な支援を受けられる

4 「生活習慣の改善」

- ☐ 栄養バランスのとれた食生活をおくることができる
- ☐ 運動が習慣化される
- ☐ お酒の適量がわかり、休肝日をつくる人が増える
- ☐ タバコが及ぼす健康被害について理解する
- ☐ むし歯、歯周病を予防し、歯の喪失を防ぐ
- ☐ お口や口腔機能向上のためのケアができる

5 「高齢者の健康」

- ☐ 高齢になっても地域で暮らせる
- ☐ 自分の役割を持ち、生きがいのある暮らしができる
- ☐ 食べる楽しみがいつまでも続く

皆さんの目標の達成度合はいかがでしょうか？

◆材料（4人分）

豚しゃぶ肉120g、レタス1/4個、きゅうり1本、人参40g、大根100g、ミニトマト4個、A（長ねぎみじん1/8本、生姜みじん少々、豆板醤小さじ1/4、醤油大さじ1/2、酢大さじ1、砂糖小さじ1/2、ごま油小さじ1/2）、B（白ねりゴマ大さじ2、みそ小さじ1、酢大さじ1、醤油小さじ1、砂糖小さじ1/2）

◆作り方

- ①レタスは手でちぎる。きゅうりと人参、大根は皮をむき、ピーラーでリボン状にする。
- ②①のきゅうり以外を茹でザルにあげ水で冷ます。
- ③豚肉を湯に入れ、色が変わったらザルにあげて粗熱を取る。
- ④AとBそれぞれ混ぜ、ドレッシングを作る。
- ⑤器に盛り付けて、ドレッシングはお好みで。



1人分136kcal 食塩相当量0.7g

◆ワンポイント◆

お酢等の酸味の強いものを使用することで、美味しく減塩につながります。

食改さんの
かんたんレシピ

豚のしゃぶしゃぶサラダ

健やか ライフ

担当 地域福祉センター
次長

和田 潤

■お問い合わせ
地域福祉センター
社会福祉係（☎52-3333）

子ども・子育て支援事業計画



詳細はこちらから
チェック



第3期置戸町子ども・子育て 支援事業計画（R7～R11）

子ども・子育て支援事業計画は法律に基づき、全市町村で策定が義務付けられており、第2期計画は令和6年度末に終期を迎えたため、制度改正や子ども・子育てをめぐる国や北海道の動きを反映した「第3期置戸町子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

数字から見えるもの

【児童の減少】

出生数の減少に伴い、近年は子どもの数が減っています。人口推計の方法を用い、令和7年度から令和11年度までの間に児童（0歳～18歳未満）は49人、16%減少すると推測しました。特に小学校入学前の児童（未就学児）は令和7年度の73人から令和11年には49人と24人、33%減少すると見込まれました。

※こどもセンターどんぐりの定員も令和7年4月1日より92人から60人に変更されました。

【女性の就労状況】

農村部は都市部に比べると女性の就業率が高い傾向があります。置戸町も例外ではなく北海道全体と比べ女性の就業率が高くなっています。ただし、子育ての転換期である40歳代に就労率が増加

していることから、未就学児の子育て期には就労しにくい状況がうかがえます。

アンケートから見えるもの

（未就学児・小学校低学年の保護者対象）

未就学児・小学校低学年の保護者の皆さまを対象にアンケートを行い、92件の回答をいただきました。

【アンケートに寄せられた声】

- ・病児、病後児を預かってくれる人、場所が必要
- ・ファミリーサポートセンター事業などの地域で子育てを支えてくれる環境がほしい
- ・LINEなどで子育ての悩みを相談しやすい環境があったらいいな
- ・放課後児童クラブの終了時刻の延長など、夕方に小学生を預かってくれる場所があれば助かる

国では令和5年に「こども家庭庁」が発足し、「こどもまんなか社会」の実現に取り組んでいます。置戸町でも児童館の建設が始まったところです。町に寄せられた声は、各機関や近隣市町と協議しながら実現に向けて連携を進めていきます。

これからも地域全体で子ども・子育てを支える環境の充実に力を注いでいきます。

地域おこし協力隊員 菊地 莉奈

はじめまして！！

4月より有限会社瀬口農産で活動を始めました、菊地莉奈です。出身は静岡県で7歳頃まで過ごし、その後は大学卒業まで神奈川県に住んでいました。北海道に移住して今年で5年目になります。移住して最初の2年間は十勝で酪農の仕事をしていました。しかし、自分のやりたいことは何なのかをふと考えたときに、心の片隅にずっとあったのが「馬」でした。大学で「ホースセラピー」という、馬との触れ合いを通じて心身の健康を促進するセラピーを学んでいたこともあり、改めてその道を進んでいきたい、人の心にそっと寄り添ってくれる馬の力を借りて、誰かの生きる力になりたいと思い、この度いろんな方のご縁により置戸町へ移住しました。

現在は、旧境野小学校のグラウンドを活用して馬を飼育するための環境を整えています。散歩の途中に声をかけてくださる方や、噂を聞きつけ馬たちに会いに来てくださる町の方がいて、馬が人と人との繋がりを生み出してくれているなと感じ、心があたたかくなる日々を送っています。

これから地域の皆さんにも何かとお世話になることがあると思いますが、人馬ともによりしくお願いいたします。



まちづくり月記

置戸町長
深川 正美

7月17日、戦没者追悼式が執り行われました。以前は置戸神社の奥に設置された忠魂碑の前に、大型テントを職員総動員で設置して、先輩から「曲がってる」と一喝1cm単位で椅子の並びを注意され、直せば直したで違う先輩から小言を言われ「船頭の多いものだ」と今となっては賑やかで楽しかったことを思い出します。

追悼式は年々参加するご遺族が減少し、暑い中で神社の石段を上る高齢の方々への配慮から、3年前より涼しい福祉センター内で開催しております。

終戦間際に鹿児島県知覧の海に散った特攻隊員と小母と慕われた食堂の店主・鳥濱トメとの心のふれあいを描いた『ホタル帰る』という実話があります。「ホタルになって、必ず小母ちゃんのもとに還ってくるよ」と言い残して旅立った特攻隊員にかけられる言葉がこの世にあるのだろうか。お国のために命を捧げることが正義で、命を大切にする者を臆病と言われた時代。トメのように全国で我が子を戦場に送り出したご遺族の気持ちを思うと、今も胸が締め付けられます。戦後80年、日本人は忘れてはいけない、そしてこの歴史を次の世代に伝えなければならぬ戦争の記憶であります。

今年も神社忠魂碑の前には真っ白な菊の花が献じられていました。手を合わせると神社の石段に紋付を着て正装したおばあちゃんが杖を突き、汗をかきながら登ってくる姿が浮かびました。空を見上げると木々の間から、「日本はきっと良くなるよ」と言い残して散った80年前と同じ真っ白な雲が流れた7月でした。